

災害時住民支え合いマップ進捗状況と災害時要配慮者について

今年は元日に発生した能登半島地震から災害が相次いで起きております。いつ災害が起こるか分からない、そういった時のために備えが必要になります。

豊丘村では令和2年から、災害時住民支え合いマップにそれぞれの自治会で取り組んでいただいております。今年度はすでに55自治会中46の自治会でマップの更新が済みました。9月の防災の日は台風接近の影響もあり訓練が中止となった自治会が多く、自治会の皆さんと更新したマップを見ていただく機会がなかったかと思います。ぜひ、自治会の方が多く集まる時に、マップの再確認をお願いしたいと思います。また、1年経つと、新しく家が建ったり、家族が増えたり、元気だった方が病気をされたりいろいろな変化がありますので、必ず1年に1度のマップ更新をお願いいたします。また何より大切なことは、日ごろから声のかけあえる顔の見える関係性を築くことです。

災害時住民支え合いマップには、調査票兼同意書をもとに災害時に配慮を必要とする要支援者の情報が、赤・黄・緑に色分けして記されていますので、災害時は助け合って避難をお願いします。また、支援が必要な方については、調査票兼同意書の注意事項欄にどのような支援が必要か具体的に記入されることをおすすめいたします。



マップ更新の様子

災害時に配慮を必要とする人

高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児等

高齢者 災害時に避難所が分からなかったり、一人で避難することが困難な場合があります。皆さんが避難する際には「一緒に避難しましょう」と声をかけることが重要です。

障がい者 「障がい」といっても状況は様々ですし、外見だけでは障がいの有無が分からないことも多いです。ひとりひとりの状況に応じた配慮が必要になります。例えば耳が聞こえない方にとっては、災害の情報が入らず危険認識が遅れることがあります。近くにそういう方がいたら、筆談やジェスチャーで現在の状況や避難が必要であることを伝えてください。

妊産婦・乳幼児 妊産婦は避難する際、避難所生活に荷物を持って行くことがとても大変です。小さな兄弟を抱えていることも多く、避難する際は荷物を運ぶ手伝いも助かります。

子ども 近くに保護者がいない場合は避難する際声かけをお願いします。緊急地震速報や大雨の音は子どもにとって強い不安になる場合もありますので大人が安心できるような声かけも有効的です。

外国人 災害時の情報は「避難指示」や「緊急安全確保」など、日常で使う言葉と違い、外国の方には分かりづらいことがあります。「きけん」「逃げる」「危ない」など簡単な単語で今の状況を伝えることが有効的です。

地震は予知ができず十分な準備がないまま避難する事態もあります。例えば医療機器の電源がない、といった命に係わるケースもあります。今年度の社協の「福祉まつり」は昨年度に引き続きEV車からの電力供給による綿あめの無料配布を行います。災害時にも役立つEV車について知っていただく機会となるよう多くの方のご来場をお待ちしております。



夏のふれあい訪問

今年度も赤い羽根共同募金のテーマである「つながりをたやさない社会づくり」に向け、令和6年7月6日(土)～8月8日(木)の約1ヶ月間「夏のふれあい訪問」を実施いたしました。今年度75歳以上になられるおひとり暮らしの方へ、民生児童委員さんがお声かけしながら訪問し、熱中症予防のチラシ、ペットボトル2本、塩飴をお渡ししていただきました。

また、昨年に続き地域の絵手紙クラブの皆様が書いてくださった夏を感じられる絵手紙を添えさせていただきました。受け取られた方からは、「嬉しいです。元気が出ました。」とお礼のお電話をたくさんいただきました。ご協力いただきました民生児童委員の皆様、絵手紙クラブの皆様、誠にありがとうございました。

この事業は住民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金事業の配分金を活用させていただいております。

第2回

介護者リフレッシュ



第3回目の介護者リフレッシュは、12月17日に開催いたします。内容はクリスマスから飾れるお正月飾りを計画中です！

第2回目の介護者リフレッシュは、昨年同様、座光寺の「うなぎや」さんへ行きました。参加者を募集したところ、大勢の方にお申込みいただき、今回は2日間に分けて、8月2日、6日に実施いたしました。香ばしくてふっくらとしたおいしいような重に、参加者同士の会話も弾み、良いリフレッシュの機会となりましたようです。

参加者の感想

- ・介護されている方とお会いし、和やかなお話ができてとても気持ち良かった。
- ・日頃介護で落ち着かない日々を過ごしていますが、今日は皆さんのお話を聞きながら、ゆっくり美味しいうなぎをいただき、ゆったりした時間を過ごすことができました。
- ・毎日暑い中、うなぎをいただいている元気が出ました。皆さん頑張っている話を聞いてリフレッシュできました。



令和6年度

社協会費納入ありがとうございました

社会福祉協議会費納入にあたり村民の皆様をはじめ、各法人・団体の皆様から多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

ご協力いただきました会費は地域福祉活動の財源として大切に使用させていただきます。

紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

会員区分	納入金額(円)	件数
一般会員	1,536,000	236
賛助会員	234,000	78
法人会員	427,000	58
合計	2,197,000	372

※一般会員：村民の皆様、賛助会員：村会議員、民生児童委員、豊丘村役場役職員、社協理事・監事・評議員、社協職員等

【法人会員】

(敬称略)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------|-----------------|------------------------|
| 飯田信金 豊丘支店 | (有) 共進電気 | 竜田工業 (株) | (有) ハンズ |
| (有) イワサキ自動車 | (有) 久保田工作所 | (有) 田中住建 | (株) ビーエーイー |
| (有) 111ファーマシー(びぜんや薬局) | 神稲建設 (株) | (有) タナダ工業 | フルコン (株) |
| 合同会社 en | くましる接骨院 | (有) 寺澤板金工業 | 北部衛生 (有) |
| 大澤保険事務所 | (有) クリーンポーク豊丘 | 天恵製菓 (株) | 北部タクシー (有) |
| 小木曾建設 (株) | クロダ精機 (株) | 東京スプレー (株) | (有) 前野工業 |
| (有) 小椋建設 | (有) 健康サポート | 豊丘村商工会 | 松尾製綿 (有) |
| (株) 尾畑組 | (有) シオザワ | (株) トリプルネットワークス | (有) 丸治下平商店(セブソルブ)豊丘神稲店 |
| (有) 片桐精工 | (有) 清水建材工業 | 中川建築店 | (有) マルヤマ |
| 金田医院 | 信興電気 (有) | (株) 長野食料 | 水野歯科医院 |
| かみめま歯科クリニック | 信州名鉄運輸 (株) | 中山犬猫病院 | みなみ信州農協 豊丘支所 |
| (有) 河野組 | (株) セーフティサポート信州 | (株) 南信サービス | 矢沢産業 (株) |
| (株) キタハラ | 太陽接骨院 | (株) パルム豊丘 | (株) 豊かな丘 |
| 北原産業 (株) | (株) タカモリ | 飯伊森林組合 豊丘事業所 | 横浜ゴム (株) 長野豊丘工場 |
| 共栄ダンボール (株) | (有) ダズ | | |

地域のみんなとつながろう!!
みんなのカレー

7月27日(土)、ゆめある
で『みんなのカレー』を開
催しました。

会食には約190名の方が
来てくださり、ボランティア
さんの作ったカレーを食べて
くれました。フードロス削減
に向けた「もったいないを
あ

りがとうに」コーナー、ボラ
ンティアさんによるドリッ
プコーヒーの提供などもあり、
みなさん会話を楽しみながら
ゆつくり過ごされました。

コロナ禍から始まった「み
んなのカレー」は今回で3回
目の開催となりましたが、回
を重ねるごとに参加される方
が増え、地域の方のつながり



会食の様子
会場は沢山の笑顔であふれていました。

の場になっていると感じま
す。

食材を提供してくださった
みなさま、ボランティアのみ
なさま、当日食べに来てくだ
さったみなさま、大変ありが
とうございました。

*この事業は住民の皆様から
いただいた赤い羽根共同募
金事業の配分金を活用させ
ていただいております。



約200人分のカレーです!!

ボランティアさんの声

みんなのカレーに参加して

森田 幸江

7月27日(土)に、みんな
のカレーが開催されました。



大勢のボランティアさんたちの力で
「みんなのカレー」ができました!!

かわりください」等沢山の嬉
しい言葉をいただき、終わる
頃には私の方が元氣やパワー
を貰っていました。村民のみ
なさんの笑顔が長く続くこと
を願い、みんなのカレーの持
つ意義を体験できた1日です
。ご来場くださった皆さん
ありがとうございました。

「カレーの日」

池野 光政

7月27日(土)、ボランティア
アとして「男塾」の仲間4名
と共に「カレーの日」に参加
させていただきました。コー
ヒーを淹れ、提供したので
す。当日は天気も良く、大勢
の人に参加していただき、盛
況でした。「お代わりをくだ
さい。」と言ってくくださる方。
「美味しかったです。」とに
こやかに家族で帰られる方。
一ボランティアとして意義の
ある1日を過ごせたことを嬉
しく思います。数年前、とよ
おか祭りに同じ形で2回ほど
参加した経験があります。

そもそもきつかけは退職し
てしばらくして社協の方から
「男塾」に誘われ、セラード
さんからコーヒーの手解きを
受けたのが始まりです。その
後、家内の知り合いKさんか



コーヒーコーナーは良い香りに
つまれていました。

ら豆を分けていただき、焙煎
用の網を買い、玄関先で炒る
ようになりました。回数を重
ねると、コツがわかるよう
になります。時には、珍しがら
れ、「ポップコーン」ですか?
と言われることもありま
す。焙煎後、冷蔵保存して、3日
ほどして、飲みます。淹れる
時のポイントは中心部にポツ
トで細く注ぎ、30秒ほど待ち
ます。ハンバーグ状に膨らん
できたら、鮮度が高い証拠で
す。次に「の」の字を描くよ
うに、ペーパー壁に触れない
ように注ぎます。いろんなプ
レンドを楽しんでいます。皆
さんもぜひお試しください。
最後に、この「みんなのカ
レー」のような機会があれば
次回も参加させていただきます
と思います。

ボランティアセンターだより No.48

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail: vc@toyo-sha.jp

ボランティア親睦旅行に行ってきました

豊丘村ボランティアセンターに登録のあるボランティアさんを対象に、親睦旅行を実施しました。コロナ禍により5年ぶりの実施でしたが、26名の方が参加され、秋の岐阜方面を楽しんできました。

親睦旅行に参加して 月木 ふき

10月1日、ボランティア親睦旅行に参加しました。

モネの池は5年前にも行きましたが、鯉の数が減り、前回とはまた違った雰囲気でした。

次に「株杉の森」に行きました。古い木や伐採した幹から新たな芽が出ており、生命のエネルギーを感じました。

昼食には、味噌味の「飛騨牛朴葉焼き御膳」をおいしくいただきました。普段話せない方も会話が弾み、楽しい時間になりました。

その後訪れた「長良川うかいミュージアム」では、原寸大の鶴舟と大型のスクリーンで、迫力ある鶴飼の様子が体感できました。

関刃物センターでは包丁研ぎの実演があり、大勢の方がうなずきながら聞き入っていました。包丁やハサミなど、様々な刃物を見学できました。

沢山歩き暑い1日でしたが、帰りにはお土産も買い、また村内のボランティアの皆さんと交流ができ楽しい旅になりました。



モネの池



株杉の森にて

～お針子ボランティア～ 沢山のぞうきんをいただきました！

おうちでできるボランティア『お針子ボランティア』は、コロナ禍の令和4年度から始まった、ご自宅でぞうきんを作っていただく活動です。

社協に届けていただいたぞうきんは、村内の福祉施設などにお届けしており、昨年は約360枚を南北小学校にお届けしました。

今年も、白色や柄・ミシンや手縫いなど…沢山の手作りぞうきん約300枚を中学校にお届けすることができました。

思いのこもったぞうきんをたくさんいただきありがとうございました。

社協では、随時手作りぞうきんを受付けております。窓口にタオルをおいてありますので、ご協力いただける方は社協までお越しください。



シニアクラブ芸能大会

今年度豊丘村高齢者クラブ連合会から名称変更し、豊丘村シニアクラブになってからはじめての芸能大会が7月13日(土)に200余名が参集して、ゆめあるてを会場に盛大に開催されました。

オープニングセレモニーは豊丘中学校吹奏楽部の「北の鳥たち」「最高到達点」「Happy Dines」の素晴らしい演奏で幕が開けました。

第一部の地元出演者による発表は、クラリネットやウクレレの演奏、カラオケの披露、仮装もありの見ては元気が出る健康体操や、地域の仲間の歌声の発表など



がありました。最後は林里のステージ発表に合わせ星影のワルツの替え歌「幸せのワルツ」を参加者全員で歌って第一部が終わりました。続いて第二部は秋山涼子さんの歌謡ショーでした。この日は大阪、名古屋を経て、秋山さんの顔写真が掲載されたラッピングカーで豊丘村へお越しくださいました。元気の歌声と気さくなフアンサービスで、会場は大賑わい大盛況！参加者の皆さんを楽しませてくれました。

最後は会員全員で万歳三唱をし、芸能大会の幕を閉じました。



利用者様に大好評の できたて昼食

ほほえみの厨房では、毎日約30食を2人で調理しています。常食のほか、ミキサー食、刻み食、全粥、ミキサー粥、ゼリー粥等ご利用者様お一人お一人に合わせた食事形態で提供しています。そのほか、苦手な食べ物のある方やアレルギー等のある方には除去食や代替食の対応もしています。また、安心して食事を召し上がっていただくために、ほほえみの厨房独自の衛生管理研修会を年2回行っています。ほほえみでは、いつまでも食べる事を楽しんでいただきたいという想いから季節ごとの行事食を大切にしています。9月に行われたほほえみ祭りでは主食をバイキング形式での提供などもしており、ご利用者様には喜んでいただきました。

安心安全で美味しいお食事を提供できるよう厨房職員一同これからも励んでまいります。



バイキング(おはぎ、サンドウィッチ、五平餅)など



五目ご飯、エビフライなど



ご飯、サバのみそ煮など

令和6年度 第2回 **フードドライブ** のお礼

9月2日(月)～9月13日(金)の間に第2回フードドライブを実施したところ、皆様から合計78個、総重量約55kgの温かいご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様からいただいた食料は、日々の食料にお困りの方や村内の福祉施設へお配りさせていただきます。

◎いただいた食料

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| ・お米(白米・玄米など) …………… 41 kg | ・調味料(ドレッシング・塩) …………… 6個 |
| ・インスタント食品(カップ麺・素麺など) …… 16個 | ・缶詰(佃煮・シーチキン) …………… 8個 |
| ・お菓子(ゼリー・クッキーなど) …………… 33個 | ・乾物(ふりかけ・海苔) …………… 8個 |
| ・飲料(お茶・コーヒーなど) …………… 4本 | |

また、10月1日から31日までの食品ロス削減月間には、県社協の事業として「フードドライブ統一キャンペーン」を実施しています。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



天恵製菓(株)様より
(毎月お菓子の寄付をいただいています)



J A 女性部 豊丘支部様より
(お米、缶詰、タオルなどをいただきました)

「結婚相談所」の窓口が 地域福祉課になりました！



平成8年に開設しました「豊丘村結婚相談所」は10月から豊丘村社協地域福祉課が相談窓口となり「ながの結婚マッチングシステム」(通称：NAGANO ai MATCH)の登録に関するサポートをさせていただきます。対象者は、村内在住の方に限ります。

出会い・結婚に向けたサポートをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。
NAGANO ai MATCHの詳細につきましては、ながの結婚マッチングシステム公式サイトにてご確認ください。

御
礼

村内の独身の皆様に縁結びのサポート役としてご尽力いただきました結婚相談委員の皆様、また関係者の皆様には、今までの活動に深く敬意を申し上げますと共に厚く御礼申し上げます。

「赤い羽根共同募金」ご協力をお願い

期間 令和6年10月1日～12月31日

今年も赤い羽根共同募金運動が、10月1日から全国一斉にスタートしました。豊丘村では11、12月の集金日にあわせてご協力をお願い申し上げます。目標額を定めていますが、あくまでも任意の募金ですので、趣旨をご理解いただきご自由な判断でご協力をお願いいたします。

皆様から寄せられた募金は、子どもから高齢者までを対象とする村民の福祉事業のために使わせていただきます。また、長野県全体としては、福祉施設等への助成金や災害時等の被災地支援活動などに役立てられます。

共同募金の全国共通テーマ「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」の言葉通り、様々な場面で地域の皆様がつながり続けていけるような活動をこれからも応援させていただきます。

令和5年度 赤い羽根共同募金の配分金による活動の紹介

◎ 地域つながり支援活動

「みんなの豚汁とおむすび」

地域のボランティアさんと社協が協働して豚汁とおむすびを作り、村内にお住いのどなたでも一緒に顔を合わせながら食事をし、つながりの場としていただくことを目的として実施しました。



◎ 福祉講演会

「健康と福祉のつどい」

豊丘村と社会福祉協議会の主催で毎年健康づくりの大切さや地域福祉について理解を深め合うよい機会となっています。令和5年度は、映画「オレンジ・ランプ」を鑑賞し、若年性アルツハイマー型認知症について学びました。



今年もみなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金
シンボルキャラクター
あいちゃんきぼうと希望くん

「令和6年能登豪雨災害義援金」の募集について

令和6年9月21日の大雨に伴う災害により、多くの方々が被災されました。3市3町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、鳳珠郡穴水町、鳳珠郡能登町）で災害救助法が適用されました。豊丘村社協では、この災害により被災された方々を支援することを目的に災害義援金の募集をおこなっています。窓口に募金箱を設置いたしましたので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

受付期間

令和6年10月～令和7年3月まで



「令和6年能登半島地震災害義援金」「令和6年7月大雨災害義援金」の募集も継続しておこなっておりますので、あわせてよろしくお願いいたします。

福祉まつり



介護用品
あげます・ください



EV車と福祉車両の展示



おしるこ無料配布
今年はなんと800食!



赤い羽根共同募金



わたあめ (無料)



イメージ

コーヒー (無料)

わたあめとコーヒーは
EV車の電力を使用して提供します

令和6年11月9日(土) 10:00~15:00

場所 豊丘村社会福祉協議会 (デイサービスセンターほほえみ) 敷地内

どなたでも
参加できます

入場
無料



福祉まつりは社協会費の一部を財源としています